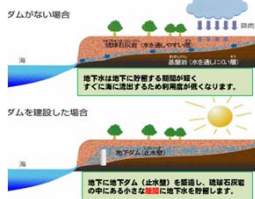


砂川地下ダムMAP

問合せ先：宮古島市地下ダム資料館
 開館時間：4～9月 9:30～18:15
 10～3月 8:30～17:15
 ※月曜休館
 住所：宮古島市城辺字福里1645-8
 電話番号：0980-77-7547
 発行：宮古伊良部農業水利事業所（沖縄総合事務局）

地下ダムのしくみ

地下にダム(止水壁)を築造し、琉球石灰岩の中にある小さな隙間に地下水を貯留します。
 砂川ダムは道路下に築造されています。一部の道路は赤く染められていますので、探してみてください。



ファームポンド

地下ダムの水は井戸によってくみ上げられ、いったんファームポンドに貯えられてから、畑に配られます。
 (ファームポンドに入ることはできません。遠くから見てください)



風車

砂川地下ダムでは、水をくみ上げるために必要な電力の一部を、風車を使っておこなっています。



宮古製糖工場

宮古島には3つの製糖工場があります。
 地下ダムの水で育ったサトウキビが運ばれていくよ!
 (工場が稼働しているのは1～3月です)



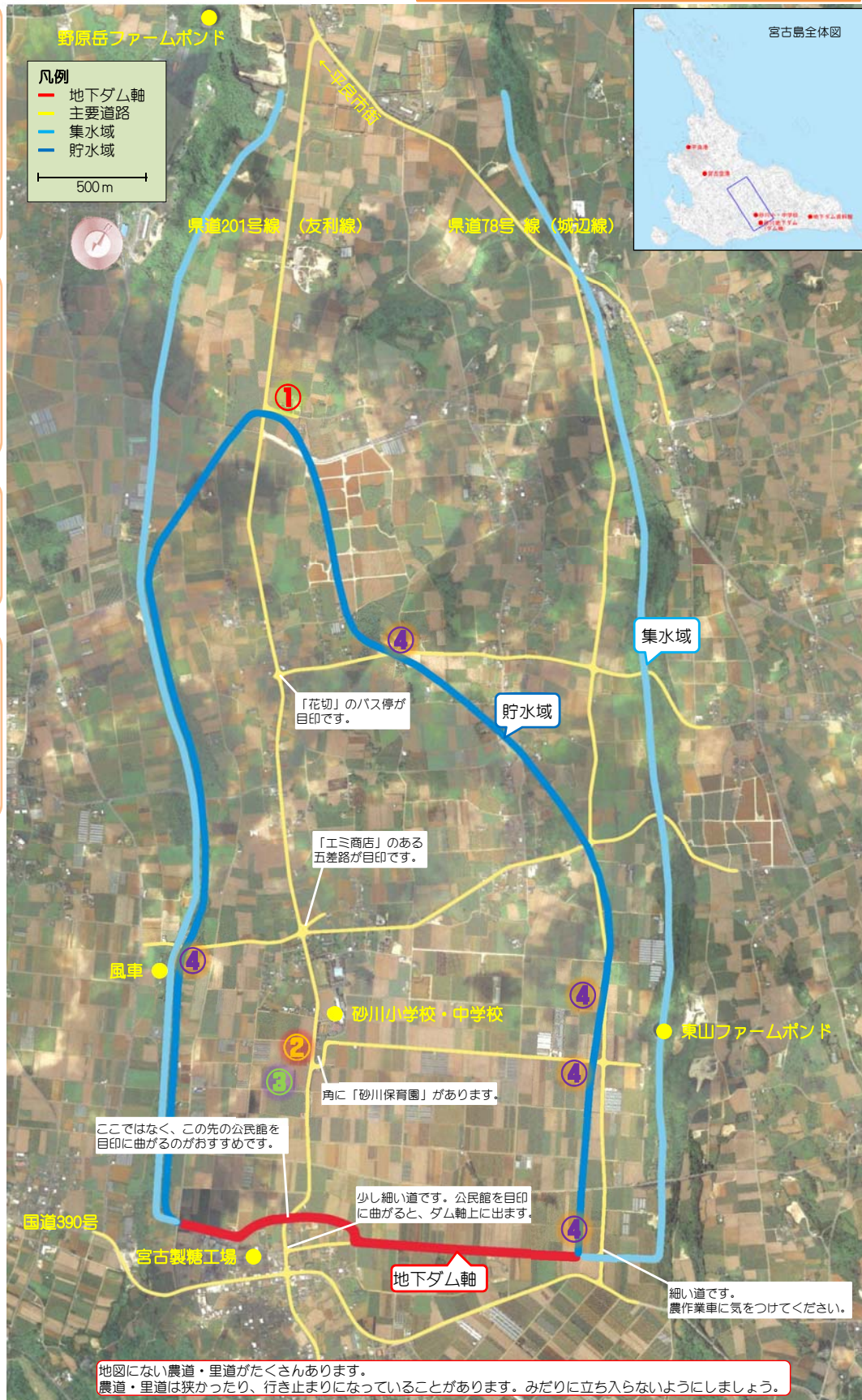
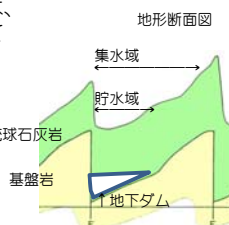
周辺の地形に注目してみてください。

南北方向に山が続いているのがわかりますか？
 地下にある、水を通しにくい層(基盤岩)も、この山のように南北方向に続いています。
 この地形のおかげで、止水壁を下流側に造るだけで、地下に水を貯めることができます。



「貯水域」と「集水域」とはなんでしょう。

「集水域」に降った雨は、下流(海)に向かって流れていきます。
 しかし、地下ダムがあるため、水は直接海に流出せず、「貯水域」の地下に貯えられます。
 地形がでこぼこしているため、集水域や貯水域もでこぼこした形をしています。



以下のポイントのいずれかで撮った写真を地下ダム資料館に持って行くと、砂川地下ダムの地下ダムカードがもらえます。

①貯水区域案内板
 砂川地下ダムの最も上流にあたるポイントです。



②砂川地下ダム案内板
 地下ダム開発の経緯や特徴の説明があります。



③砂川地下ダム東山第1群機場
 周辺の8つの井戸を制御し、東山ファームポンドに水を送っています。



④貯水域案内板 (全5か所)
 貯水域の境界を示すポイントです。

